

Press Release

2022年12月2日
株式会社コンカー

コンカー、公共機関への DX 推進支援強化のため、 国内データセンターを開設

～国内データセンター、ISMAP(イスマップ)登録を通じ、官民両方の DX 推進に貢献～

出張・経費管理クラウドのリーダーである株式会社コンカー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三村 真宗、以下 コンカー）は、国内データセンターの開設を発表します。

デジタル庁の創設、政府主導の領収書・請求書の電子化といった政府の方針。また、感染症の流行やサステナビリティに配慮した経営実現のため、官民両方で DX を通じた業務効率化・ペーパーレス対応の動きが加速しています。

コンカーは、政府、自治体をはじめとした公共機関の DX 推進を支援するべく、国内データセンターを開設します。開設時期は 2024 年下半期を予定しており、政府機関が利用するクラウドサービスのセキュリティを評価する「ISMAP（イスマップ）」の登録も予定しています。本取り組みの結果、より幅広い業界・業種のお客様の DX 推進支援が可能になることを見据えています。

これまでのコンカーの公共機関対象の取り組みとしては、2019 年に公共機関向けの実証実験(以下、PoC)の開始を発表し、前橋市、栃木県を含む 14 団体で PoC を実施しました。PoC の結果、平均 70%以上の業務削減効果が見込めることが確認できており、間接費領域における業務効率化、デジタル化の有効性が証明されています。PoC の詳細な内容については、2022 年 12 月 21 日(水)13 時-14 時開催の「SAP パブリックディズ」にて、発表予定となります。

コンカー、バイスプレジデント デジタルエコシステム本部 本部長の橋本 祥生は次のように述べています。

「我々は 2019 年より公共機関向けに無償で PoC を提供して参りました。これら PoC を通じて、公共機関の間接業務 DX、モダンアプリ化への積極的姿勢、そして弊社サービスでの実現性に一定の評価を確認できましたため、この度公共機関へのクラウドサービス提供に必要な国内データセンターの設置および ISMAP 認証取得を正式に進めることにいたしました。民間企業向けでは既にデファクトである

弊社サービスを DX の一番バッターとして位置付けていただき、弊社クラウドサービスを通して公共機関に DX の成功体験をご体感いただけるよう引き続き努めて参ります。」

■SAP パブリックディズについて

自治体をはじめとした公共機関の DX について、様々なトピックのセッションをご用意しております。自治体の皆様に対して地域および自治体様が取り組んでいる社会課題解決や DX 推進の最新トレンドをご紹介いたします。

初回は、地域/自治体に取り組むべき人的資本活用と題して、地域におけるデジタル×女性活躍推進の取り組みや自治体様における人材育成・活用をテーマにご説明します。

次回以降、業務の効率化、データ活用に関して随時配信いたします。どうぞご期待ください。

【形式】 オンライン (Zoom)

【主催】 SAP ジャパン株式会社

【参加費】 無料 (事前登録制)

【対象】 デジタル推進に取り組まれている自治体様のリーダーおよびご担当者様

登録ページ：<https://webinars.sap.com/jp/2022-sap-public-sector-days/ja/home>

■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010 年 10 月に設立されました。

『Concur Expense (経費精算・経費管理)』・『Concur Travel (出張管理)』・『Concur Invoice (請求書管理)』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については www.concur.co.jp をご覧ください。

■SAP Concur について

SAP Concur は、出張、経費、請求書管理を統合したソリューションを提供する世界有数のブランドであり、これらのプロセスの簡素化と自動化を追求しています。高い評価を得ている SAP Concur のモバイルアプリは、社員の出張をサポートし、経費を自動で入力し、請求書の承認を自動化します。AI を使いリアルタイムのデータを統合、分析することで、効率的な支出管理を行うことが可能です。SAP Concur のソリューションは、手間の掛かる作業をなくし、お客様の業務効率化に貢献、最高の状態でビジネスを進めることができるようサポートします。詳細は concur.com または [SAP Concur ブログ](#) をご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。